

研究紀要・年報

縄文の森から

From JOMON NO MORI

第4号

《研究ノート》

土器胎土の鉱物を求めて2
調査第二課 第二調査係

城ヶ尾遺跡の再検討
馬籠亮道・長野眞一

剥片尖頭器石器群とその前後の石器群について
宮田 栄二

九州における縄文時代の二つの耳飾り
新東 晃一

戦争遺跡に関する考察
抜水 茂樹

《資料集成》

鹿児島県出土土師器の法量データベース2
調査第一課 第一調査係

科学分析報告一覧
南の縄文調査室

《年報 平成16年度》

鹿児島県立埋蔵文化財センター
2006.3

目 次

《研究ノート》	
土器胎土の鋳物を求めて2	
- 土器製作推定地のための基礎研究 -	調査第二課 第二調査係 1
城ヶ尾遺跡の再検討	馬籠亮道・長野真一 9
剥片尖頭器石器群とその前後の石器群について	
- 南九州における最新の調査成果から -	宮 田 栄 二 27
九州における縄文時代の二つの耳飾り	
- 九州の玦状耳飾と耳栓について -	新 東 晃 一 37
戦争遺跡に関する考察	
- 鹿児島県における戦争遺跡の意義とその活用方法について -	
	抜 水 茂 樹 45
《資料集成》	
鹿児島県出土土師器の法量データベース2	調査第一課 第一調査係 55
科学分析報告一覧	南の縄文調査室 66
《年報 平成16年度 》 70
研究紀要・年報『縄文の森から』創刊号～第3号 目録 75

年 報

平成16年度の事業概要

(1) 発掘調査等(県教委主体)

遺跡名	所在地	事業主体	事業内容	種類	調査面積(m ²)	調査期間	担当者	主な時代	主な遺構	主な遺物
根木原	鹿屋市	国土交通省	国道220号古江バイパス建設	本	7.300	04.05.09 ～05.03.25	宗岡 日高勝	古墳 中世～近世	竪穴住居跡 溝状遺構 土坑	成川式 磨製石鏃 青磁
根木原B	鹿屋市	国土交通省	国道220号古江バイパス建設	本	3.000	04.01.11 ～05.03.25	高岡 吉井 佐藤	縄文 古墳	溝状遺構 ピット	晩期土器 石鏃 磨石
中ノ原ほか	鹿屋市	国土交通省	国道220号鹿屋バイパス建設	本	6.400	04.07.12 ～12.24	高岡 吉井 佐藤	縄文 弥生 古墳 近世	竪穴住居跡 集石	納曽式 市来式 平栴式
中之迫	大隅町	日本道路公団 県土木部	東九州自動車道建設	確本	15.950	04.05.06 ～07.28	鶴田 岩澤	縄文(早期) 縄文(晩期) 時期不明	土坑 2基	土器片 石鏃
菅牟田	大隅町	日本道路公団 県土木部	東九州自動車道建設	確	154	04.05.17 ～05.21	鶴田 岩澤	—	—	—
定段	大隅町	日本道路公団 県土木部	東九州自動車道建設	確	364	04.08.03 ～10.28	鶴田 岩澤	縄文(早期) 縄文(中期)	竪穴住居跡 土坑・集石	平栴式 吉田式 前平式
唐尾	末吉町	日本道路公団 県土木部	東九州自動車道建設	確	4.025	04.11.01 ～05.03.18	鶴田 岩澤	縄文(早期) 縄文(晩期) 古代～近世	竪穴遺構3基 焼土跡3基	塞ノ神式 石鏃・深鉢
宮ノ上	川辺町	県道路建設課	川辺道路建設	本	2.000	04.05.06 ～05.03.25	日高(正) 森	旧石器 縄文 弥生・古墳 古代・中世	ブロック 14基 集石 1基 礫群 3基	ナイフ形石器 中津式 指宿式
堂園	川辺町	県道路建設課	川辺道路建設	本	9.600	04.05.06 ～05.03.25		縄文 弥生 古墳・古代	土坑墓43基 古道 2条 竪穴住居 1基	晩期土器 磨製石斧 打製石斧
古殿諏訪陣跡	川辺町	県道路建設課	川辺道路建設	本	900	04.05.06 ～05.03.25		中世	硬化面 1 焼土 1 土坑 1基	土師器 青磁・陶器
蕨野B	松山町	県道路建設課	飯野松山都城線改良	本	12.000	04.05.06 ～05.01.28	湯之前 山崎	旧石器 縄文(早期) 縄文(後期) 弥生	礫群 7基 集石 33基 土坑 1基	ナイフ形石器 三稜尖頭器 前平式
上水流	金峰町	県河川課	中小河川(万之瀬川)改修	本	4.000	04.05.14 ～05.03.25	抜水 富山 黒川 上床	縄文(前期) 縄文(中期) 縄文(後期) 縄文(晩期) 弥生・古墳 古代 中世・近世	集石 32基 焼土域 竪穴住居跡 4基	曾畑式 条痕文土器 深浦式
芝原	金峰町	県河川課	中小河川(万之瀬川)改修	本	220	04.05.14 ～07.16		縄文(中期) 縄文(後期)	集石 2基 ピット	阿高式 南福寺式 指宿式
渡畑	金峰町	県河川課	中小河川(万之瀬川)改修	本	1.800	04.05.14 ～05.03.25		縄文(後期) 縄文(晩期) 古墳 中～近世	竪穴住居跡3基 土坑2基・ピット	指宿式 入佐式 黒川式
加治屋	加世田市	県都市計画課	加世田停車場線街路	本	350	04.05.06 ～05.25	池畑 横手 岩屋	縄文(早期) 縄文(後期) 縄文(晩期) 古墳 古代 中世	土坑 1基 集石 3基	桑ノ丸式 押型文土器 塞ノ神A式
佐原	薩摩川内市	県道路維持課	湯之元佐田野線改良	確	(1.108)	04.05.11	寺原 川口	—	—	—
春日町	鹿児島市	県警察本部	交番建設	確	100	04.05.18 ～05.19	堂込 中村(耕)	縄文 (早期～中期)	—	土器片
小中原	金峰町	県道路建設課	国道270号線改良	本	700	04.06.01 ～06.25	中村(耕) 松下	旧石器～ 中世	集石 1基	石斧 前平式 青磁・白磁
十三塚	串良町	県道路建設課	鹿屋串良インター建設	確	(10.782)	04.11.08 ～12.22	川元 川口	弥生 古墳	—	—
堂原	輝北町	県道路建設課	国道504号線改良	確	7.300	04.01.05 ～01.26	廣 川口	旧石器 縄文(早期) 中世	波板状遺構	フレーク 磨石・石皿

() は対象面積

(2) 整理作業等 (県教委主体)

遺跡名	所在地	事業主体	事業内容	担当者	主な時代	主な遺構	主な遺物
山ノ中	鹿児島市	国土交通省	南九州西回り自動車道 鹿児島道路建設	東(西園)	縄文 古墳 古代	堅穴住居跡 土坑	指宿式 中原式
仁田尾	鹿児島市	国土交通省	南九州西回り自動車道 鹿児島道路建設	宮田 國師 相美	旧石器 縄文 古墳～古代	礫群 落とし穴 ブロック	ナイフ 尖頭器 台形石器
前原	鹿児島市	国土交通省	南九州西回り自動車道 鹿児島道路建設	牛ノ濱 吉岡 内村	旧石器 縄文	礫群 堅穴住居跡	台形石器 三稜尖頭器 細石刃
山下堀頭	鹿児島市	国土交通省	南九州西回り自動車道 鹿児島道路建設	西園(東)	縄文 弥生 古代	堅穴住居跡 周溝墓	曾畑式 鉄剣・石鏃
永迫平	伊集院町	国土交通省	南九州西回り自動車道 鹿児島道路建設	繁昌 甲斐	旧石器 縄文 古代～近世	礫群 堅穴住居跡 集石	剥片尖頭器 ナイフ 台形石器
柳原	伊集院町	国土交通省	南九州西回り自動車道 鹿児島道路建設	最上(繁昌)	古代～中世 中世～近世	土坑・焼土 ピット	須恵器 土師器 鉄製品
大田城	伊集院町	国土交通省	南九州西回り自動車道 鹿児島道路建設	星野(牛ノ濱)	旧石器 縄文	集石 土坑	三稜尖頭器 岩本式 前平式
堂平窯跡	東市来町	国土交通省	南九州西回り自動車道 鹿児島道路建設	関	近世	窯・柱穴 粘土溜り	陶器・瓦 窯道具
安茶ヶ原	市来町	国土交通省	南九州西回り自動車道 鹿児島道路建設	石丸(繁昌)	縄文 古墳 古代～中世	黒曜石集積 掘立柱 建物跡	前平式 吉田式 押型文
栲城跡	串木野市	国土交通省	南九州西回り自動車道 鹿児島道路建設	平(石丸)	縄文 古墳 古代～中世 近世	落とし穴 堅穴遺構 井戸	石坂式 前平式 押型文
大坪	出水市	独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 九州新幹線建設局	九州新幹線鹿児島ルート建設	(東・野間口)	縄文(後期末～ 晩期) 古墳 古代前半 古代末～ 中世初頭	埋設土器 ドングリビット 凹地	上加世田式 入佐式 黒川式
大島	薩摩川内市	独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 九州新幹線建設局	九州新幹線鹿児島ルート建設	(宮田・平木場)	縄文(晩期) 弥生 古墳 古代 中世 近世	住居跡 溝状遺構 土坑墓	黒川式 石鏃 石斧
京田	薩摩川内市	独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 九州新幹線建設局	九州新幹線鹿児島ルート建設	(川口・山元)	縄文(晩期) 弥生 古代	自然流路 ウケ状遺構 水田	入佐式 黒髪式 木製品, 木簡
耳取	財部町	日本道路公団	東九州自動車道建設	大保 真鍋	旧石器 (後期) 縄文 古代	礫群 集石 配石遺構	ナイフ形石器 台形石器 細石器
桐木	末吉町	日本道路公団	東九州自動車道建設	長野 八木澤 鮫島	旧石器 (後期) 縄文 古墳 古代	礫群 集石 落とし穴状遺構	ナイフ形石器 台形石器 細石器
樹木B	末吉町	日本道路公団	東九州自動車道建設	松尾 岩戸 馬籠 山元	旧石器 (後期) 縄文 古墳 古代	礫群 集石 落とし穴状遺構	ナイフ形石器 三稜尖頭器 細石器
城ヶ尾	財部町	日本道路公団	東九州自動車道建設	野間口 元田	縄文 古代	集石・土坑 落とし穴	石鏃・石皿 磨石
瀬戸頭A	伊集院町	県道路建設課	小山田谷山線改良	長崎 堂込 桑波田	旧石器 縄文 弥生・古墳 古代・中世	ブロック 7基 礫群 1基	台形石器 ナイフ形石器 スクレイパー
瀬戸頭B	伊集院町	県道路建設課	小山田谷山線改良		旧石器 縄文	ブロック 19基 礫群 1基	台形石器 ナイフ形石器 三稜尖頭器
瀬戸頭C	伊集院町	県道路建設課	小山田谷山線改良		旧石器 縄文	ブロック 2基 礫群 1基	台形石器 ナイフ形石器 三稜尖頭器
仁田尾	鹿児島市	県道路建設課	小山田谷山線改良		旧石器 縄文 近世	ブロック 石囲い・炉 礫群	ナイフ形石器 台形石器 剥片尖頭器
仁田尾中A	鹿児島市	県道路建設課	小山田谷山線改良		旧石器 縄文 古代・中世 近世	ブロック・礫群 集石遺構	小形ナイフ形石器 三稜尖頭器 細石核
仁田尾中B	鹿児島市	県道路建設課	小山田谷山線改良		旧石器 縄文 古墳 古代 近世	石核埋納 土坑 土坑・ブロック	台形石器 ナイフ形石器 剥片尖頭器
南田代	川辺町	県河川課	中小河川(万之瀬川)改修		彌榮 平木場	縄文 古墳	集石 35基 磨石集石 2基 石斧埋納 2基
古市	川辺町	県河川課	中小河川(万之瀬川)改修	福永 石原田	弥生 古墳 中世	堅穴住居跡 2軒 堅穴住居跡 3軒	高橋式・黒髪式 山ノ口式

(2) 整理作業等 (県教委主体)

遺跡名	所在地	事業主体	事業内容	担当者	主な時代	主な遺構	主な遺物
窪見ノ上	吹上町	県農政部 農開センター	県農業開発総合センター建設	立神 岩屋 村(耕) 廣 松下 川元	旧石器 縄文(早期) 縄文 (前期~後期) 中・近世	集石遺構 6基 集積遺構 1基	剥片 岩本式・前平式
三反幸田	吹上町	県農政部 農開センター	県農業開発総合センター建設		縄文(後期)	石器製作跡	石鏃
小中原	吹上町	県農政部 農開センター	県農業開発総合センター建設		旧石器 縄文(草創期) 縄文(早期) 縄文(晩期) 弥生 古墳 中世	集石 石鏃製作跡 石棺埋納遺構	剥片 隆帯文土器 石鏃
馬廻	吹上町	県農政部 農開センター	県農業開発総合センター建設		縄文(早期)	—	石坂式・桑ノ丸式
西原	吹上町	県農政部 農開センター	県農業開発総合センター建設		縄文(早期) 中世	—	縄文早期土器3点 ※確認調査
古里	吹上町	県農政部 農開センター	県農業開発総合センター建設		縄文 (前期~早期) 縄文(晩期) 古墳 中世	掘立柱建物跡 12棟 溝状遺構 4条	石坂式 右京西タイプ 轟式
建石ヶ原	吹上町	県農政部 農開センター	県農業開発総合センター建設		旧石器 縄文(早期) 縄文 (前期~晩期) 弥生 古墳~古代 中・近世	土坑 1基 ブロック 1基 土坑 1基	三稜尖頭器 尖頭器・細石刃
三角山 I	中種子町	県港湾課	新種子島空港建設	藤崎 中村(和)	縄文(草創期) 縄文(早期) 縄文(前期)	住居跡 2基 土坑 10基 礎群 4基	隆帯文土器 前平式・岩本式
白糸原	金峰町	県道路建設課	国道270号線改良	寺原	縄文(草創期) 縄文(早期) 縄文(前期) 古墳	落し穴 1基 集石 2基 竪穴住居跡 19基	前平式・石坂式 下剥峯式
中尾	吾平町	県道路建設課	県道折生野神野～吾平線改良	三垣	縄文 古墳 中世	集石 8基 土坑 3基 竪穴住居跡 22基	吉田式・石坂式 下剥峯式
博勞町	高山町	県都市計画課	新富1工区・宮前通線改良	池畑	弥生 古墳 古代 中世 近世	竪穴住居跡1軒 竪穴住居跡 1軒 土坑 3基	弥生土器 磨製石鏃 砥石
加治屋	加世田市	県都市計画課	加世田停車場線街路	池畑 横手	縄文(早期) 縄文(後期) 縄文(晩期) 古墳 古代 中世	土坑 1基 集石 3基 土坑 1基	桑ノ丸式・押型文 塞ノ神A式
二子塚A	大崎町	県道路維持課	黒石串良線改良	池畑	旧石器 縄文(早期) 縄文(晩期) 弥生 古墳 近世	集石 1基 土坑 1基 竪穴住居跡 3棟	フレイク 吉田式・石坂式
梶	横川町	県道路維持課	紫尾田牧園線改良	池畑	縄文(早期) 縄文(前期) 縄文(中期) 古代 中世 近世	集石 2基 溝状遺構2条 掘立柱建物跡 2棟	手向山式・塞ノ神 式・轟式
野里小西	鹿屋市	県道路維持課	国道269号西原バイパス建設	湯之前 山崎	縄文(早期)	集石 6基 ブロック 3基 土坑 2基	石坂式・下剥峯式 桑ノ丸式

(3) 市町村支援 (発掘調査等)

遺跡名	所在地	事業主体	事業内容	種類	調査面積(㎡)	調査期間	担当者	主な時代	主な遺構	主な遺物
柴引A	高尾野町	県農地整備課	農村振興総合 整備	本	(300)	04.04.12 ~05.28	横手	縄文 古墳	集石 土坑(古墳)	押型文土器 石斧・石鏃
中尾	吾平町	県道路建設課	県道折生野神野吾 平線改良	本		04.05.11 ~09.09	川元 川口	弥生 古墳	竪穴住居跡 掘立柱建物跡	山ノ口式 石庖丁 成川式
山田半田B	喜界町	県農地整備課	畑総(担い手)	本	3,600	04.05.11 ~07.23	横手	中世	掘立柱建物跡 土坑墓・炉跡	青磁・白磁 須恵器
御飯屋跡	鹿児島市	個人	土地地下げ	本		04.08.02 ~09.10	堂込	旧石器	—	細石核・細石刃 チップ
宇都口	牧園町	県農地整備課	中山間総合整備	本		04.07.20 ~12.10	寺原	縄文 近世	土坑 2基 ビット群	船元式 青磁・白磁
前田マシ他	喜界町	町土木課	道路改良	確	(300)	04.08.09 ~08.27	川口	—	—	—
鶴丸城跡	東市来町	東市来町	自然公園整備	確		04.08.16 ~10.15	三垣	中世・近世	礎石建物跡 2 石列 2・土塁	染付・青磁 古銭・土師器
西ノ丸	串良町	県農地整備課	県営ほ場整備	確	(72)	04.08.16 ~08.23	池畑	弥生 古墳	—	山ノ口式 成川式

(3) 市町村支援（発掘調査等）

遺跡名	所在地	事業主体	事業内容	種類	調査面積(m ²)	調査期間	担当者	主な時代	主な遺構	主な遺物
住吉貝塚	知名町	知名町	保存目的 (国庫補助)	確	200	04.08.17 ～10.27	堂込	縄文～ 弥生	竪穴住居跡4軒	宇宿上層式 仲原式・石斧
尾野野山	さつま町	県道路建設課	薩摩道路建設	確	(10,500)	04.08.24 ～10.08	横手	縄文 古墳 旧石器	土坑	成川式 縄文早期・後期 土器 細石刃核
吉利古城	日吉町	県農地整備課	半島基幹農道網 整備	本	1,400	04.09.29 ～12.06	三垣	縄文 古墳 古代 中世	—	早期土器 磨石・黒川式
大畠	野田町	県農地整備課	基盤事業	本	856	04.10.01 ～12.09	川口 横手	縄文 古代 中世	柱穴多数 溝状遺構	押型土器 後～晩期の土器片・ 土師器
大根田	田代町	県道路建設課	国道448号線 改良	確本	300	04.10.12 ～10.27	寺原	縄文	竪穴住居跡1基	黒色研磨土器
立神	長島町	県農地整備課	ほ場整備	本	120	04.10.12 ～10.26	中村(耕)	古墳	箱式石棺5基	—
名主原	吾平町	県道路建設課	県道鹿屋吾平 佐多線改良	本	3,720	04.10.26 ～05.03.05	寺原	古墳	花卉型住居跡 竪穴住居跡 23基以上	成川式・鉄剣 直刀・刀子
願娃城跡	願娃町	願娃町	保存目的 (国庫補助)	確	200	04.11.15 ～12.22	寺原	中世	竪穴建物跡1基 溝状遺構1基	青磁・白磁
関白陣跡他	大口市	大口市	保存目的 (国庫補助)	確		04.01	新東	中世 近世	土坑等	陶磁器類
大ウフ他	喜界町	県農地整備課	畑総(担い手)	確	430	04.02.10 ～03.02	川口	中世	溝状遺構 ピット・土坑墓	カムイヤキ・滑石 青磁・白磁
目手久	伊仙町	県農地整備課	畑地帯総合整備	確	50	04.03.07 ～03.31	川口	中世 近世	水田跡?	カムイヤキ・青磁 白磁・滑石製石鏡

(4) 市町村支援（整理作業等）

遺跡名	所在地	事業主体	事業内容	担当者	主な時代	主な遺構	主な遺物
新田 吉元	輝北町	県農地整備課	県営ほ場整備	横手	縄文 古代 中世 近世	集石・土坑 掘立柱建物跡	塞ノ神式・轟式 刻目凸帯土器
牧他	有明町	緑資源公団	農用地総合整備	横手	縄文 弥生 古墳 中世 近世	集石 竪穴住居跡 土坑	前平式・石坂式 桑ノ丸式
下堀他	大崎町	緑資源公団	農用地総合整備	川口 堂込	縄文 弥生 古墳 中世	集石 円形大型竪穴住 居跡	塞ノ神式・山ノロ式 スクレイパー
益畑他	串良町	緑資源公団	農用地総合整備	三垣	縄文 古墳 中世～近世	竪穴住居跡2基 連穴土坑16基 集石 86基	前平式・吉田式 石坂式・下剥峯式
中町馬場	里村	里村	下水道整備	川口 横手	縄文 弥生 古墳 中世～近世	埋葬跡 2基 貝溜り1か所 埋葬跡 3基	磨消縄文土器 市来式・黒川式 中津式
北山	菱刈町	県農地整備課	KAM伊佐地区	寺原	縄文 ～中世	—	市来式・弥生土器・ 成川式・土師器
大峰	菱刈町	県農地整備課	KAM伊佐地区	寺原	古代	—	土師器・須恵器
前原和田	福山町	県道路建設課	県道大川原 小村線改良	寺原	縄文 ～古墳	礫群	細石刃・細石核 ナイフ形石器
横峯C	南種子町	県農地整備課	過疎基幹農道	堂込	旧石器	礫群	剥片
終原貝塚	垂水市	市教委	保存目的 (国庫補助)	新東	縄文(後期) ～(晩期)	貝塚・住居跡 墓等	土器・石器等
高山城跡 周辺	高山町	高山町	保存目的 (国庫補助)	堂込	中世	掘立柱建物跡 3軒 竪穴建物跡 1基	15～16Cの 陶磁器類

(5) 刊行物等

No.	鹿児島県立埋蔵文化財センター 発掘調査報告書	No.	鹿児島県立埋蔵文化財センター 発掘調査報告書
77	博労町遺跡	84	二子塚遺跡
78	椿遺跡	85	瀬戸頭A遺跡・瀬戸頭B遺跡・瀬戸頭C遺跡
79	大坪遺跡	86	白糸原遺跡
80	大島遺跡	87	中尾遺跡
81	京田遺跡	88	南田代遺跡
82	加治屋遺跡	89	古市遺跡
83	窪見ノ上遺跡・三反牟田遺跡・小中原遺跡・馬廻遺跡・西 原遺跡・古里遺跡・建石ヶ原遺跡	90	財部城ヶ尾遺跡

(5) 刊 行 物 等

No.	鹿児島県立埋蔵文化財センター 発掘調査報告書	No.	鹿児島県立埋蔵文化財センター 発掘調査報告書
91	桐木耳取遺跡	94	柳原遺跡
92	山下堀頭遺跡	95	大田城跡
93	永迫平遺跡		

(6) 縄文ネットうえのはら事業 (No.1は委託事業)

No.	開催名	期間	対象者	内容
1	九州新幹線開業記念特別企画展 「レールの下の物語」	4月24日 ～ 7月11日	一般県民	九州新幹線の開業を記念し、関係する遺跡の成果を紹介する。 講演会：川口雅之 参加者：58名
	企画展 「命と祈りの考古学」	7月17日 ～ 10月17日	一般県民	発掘された墓や祭祀に関する資料を取り上げ、鹿児島に生きた先人たちの心にせまる。 講演会：中村耕治 参加者：60名
	企画展 「発掘された鹿児島の文様」	10月23日 ～ 1月30日	一般県民	旧石器時代から現代まで、鹿児島の人々が表現した文様に焦点を当て、その変遷を紹介する。 講演会：東 和幸 参加者：50名
	速報展 「新発見！かごしまの遺跡2005」	2月5日 ～ 3月31日	一般県民	平成16年度における埋蔵文化財センターの活動記録を紹介する 講演会：大保秀樹 参加者：103名

No.	刊行物名	規格等	内容
2	研究紀要・年報 『縄文の森から』第3号	A4版縦長 ・研究ノート4本 ・資料紹介1本 ・資料集成2本 ・年報所収総数92ページ	《研究ノート》 土器胎土の鉱物を求めて－土器制作推定地のための基礎研究－ 指宿式土器の色調から見た交流の断片 成川群集墓の全体像 鹿児島県における中世墓研究の現状と課題－発掘された墓を中心として－ 《資料紹介》 脇本窯跡・大曲窯跡出土資料 《資料集成》 鹿児島県出土土器の法量データベース 鹿児島県内の考古学的調査における年代測定資料集成 《平成15年度 埋蔵文化財センター年報》

No.	刊行物名	内 容
3	埋文だより第35号	・秘められた鏡の力-芝原遺跡出土小形仿製鏡と破鏡- ・遺跡紹介 ・本年度の発掘整理報告書計画 ・シリーズ センターのしごと／むかしむかしの衣食住 ・プレイバック特別企画展 ・古代にふれる夏-ジョイJOY縄文体験- ・展示紹介「埋文アートギャラリー」 ・埋文センター活用法 ・公立埋文センター連絡協議会実施報告
	埋文だより第36号	・埋文センターでの職場体験学習 ・夏の研修特集 ・遺跡紹介 ・シリーズ センターのしごと／むかしむかしの衣食住 ・ただ今開催中の特別企画展 ・上野原縄文の森秋まつり ・展示紹介「埋文アートギャラリー」
	埋文だより第37号	・最新の年代測定方法について学ぶ-技術研修講座を実施- ・すすむ大隅への道 ・遺跡現地説明会を3遺跡で実施 ・シリーズ センターのしごと／むかしむかしの衣食住 ・2004年度版発掘調査・報告書作成遺跡マップ ・ただ今開催中の特別企画展

(7) 上野原遺跡出土品修復事業

事業名	事業内容	資料内容及び点数
上野原遺跡出土品修復事業	国指定重要文化財である上野原遺跡出土品のうち、劣化の著しい土器等を修復する	薬物等による強化/解体後再度接合復元/復元部分の彩色 上野原遺跡出土土器11点

(8) 埋蔵文化財専門職員養成講座

事業名	対象者	期間	場所	内容	参加者
初級講座	平成16年度 新任教職員等	8月19日	県立埋蔵文化財センター 上野原縄文の森	「南九州の縄文文化について」 前迫亮一 「上野原遺跡の活用について」 上野原縄文の森 富田逸郎 埋蔵文化財センターの施設見学 生活体験（土器拓本及び縄文の森）	15名
		8月20日	蕨野B遺跡	「蕨野B遺跡出土遺物について」 湯之前尚 遺跡見学・発掘体験 体験学習（火起こし・勾玉作り）・質疑応答	

(8) 埋蔵文化財専門職員養成講座

事業名	対象者	期間	場所	内容	参加者
中級講座 フォローアップ研修	長期研修 講座修了生	7月28日～7月30日	県立埋蔵文化財センター	土器実測・実測委託の注意点 石器実測・実測委託の注意点 遺構の写真撮影・報告書のレイアウト方法	24名
中級講座 パワーアップ研修	教職員 (10年経験者)	8月4日～8月6日	県立埋蔵文化財センター 上野原縄文の森	「教育委員会におけるセンターの役割」、施設見学 「パソコンのむこうに遺跡が見える」ほか 「センターから学校へ還元できること」、課題研修	7名
上級講座 技術研修講座	市町村教育委員会の埋蔵文化財担当職員	1月27日～1月28日	県立埋蔵文化財センター	「鹿児島県における年代測定データ集成」前迫亮一 「埋蔵文化財センターにおける分析」永濱功治 講義「14C年代測定と考古学」国立歴史民俗博物館 今村峯雄 「土器編年について」中村和美 「市町村合併に伴う文化財保護体制の課題」薩摩川内市教育委員会 中島哲郎 「公立埋蔵文化財センター連絡協議会研修会参加報告」長野眞一 「現地説明会の実践－根本原遺跡－」宗岡克英 「こども学芸員活動について」知覧町教育委員会 坂元恒太 「『シンポジウム‘肝付’研究の新たな可能性を求めて』について」高山町教育委員会 新福深	85名

(9) 現地説明会

遺跡名	場所	期日	内容	見学者数
上水流遺跡	金峰町	平成16年11月13日(土)	遺跡の概要と出土遺物の説明, 遺跡見学, 資料の配布	172
根本原遺跡	鹿屋市	平成16年11月20日(土)	遺跡の概要と出土遺物の説明, 遺跡見学, 原始生活体験, 資料の配布	178
堂園遺跡ほか	川辺町	平成16年11月27日(土)	遺跡の概要と出土遺物の説明, 遺跡見学, 発掘体験, 原始生活体験, 資料の配布	234

(10) 利用状況

月別来所利用者状況

対象者		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
個 人	小学校	31	12	21	79	500	13	19	5	15	11	3	22	731
	中学校	4	0	1	6	35	0	1	0	1	1	0	4	53
	高校生	9	0	2	1	16	13	19	1	1	0	2	5	69
	一般	316	292	250	356	923	272	418	318	211	214	227	341	4138
	その他	0	46	0	55	36	0	0	0	0	85	0	0	222
	計	360	350	274	497	1510	298	457	324	228	311	232	372	5213
団 体	小学校	0	178	54	0	0	0	294	0	0	0	0	0	526
	中学校	0	5	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	9
	高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般	91	43	97	260	39	274	143	182	37	40	128	178	1512
	その他	5	1	3	6	2	5	3	5	1	1	6	5	43
	計	564	377	151	313	39	558	646	290	51	40	151	178	3358
	小学校	8	8	5	7	2	6	8	7	2	1	7	5	66
	計	8	8	5	7	2	6	8	7	2	1	7	5	66
計	小学校	31	190	75	79	500	13	313	5	15	11	3	22	1257
	中学校	117	156	1	6	35	284	75	0	1	1	0	4	680
	高校生	369	0	2	54	16	13	154	109	15	0	25	5	762
	一般	407	335	347	616	962	546	561	500	248	254	355	519	5650
	その他	0	46	0	55	36	0	0	0	0	85	0	0	222
	計	924	727	425	810	1549	856	1103	614	279	351	383	550	8571

月別ホームページアクセス状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アクセス件数	2686	2621	2487	2398	2774	2426	2595	2416	1869	2553	2208	2478	29511

『縄文の森から』創刊号～第3号 目録

研究紀要『縄文の森から』創刊号(2003年3月発行)

《研究ノート》

- 桑波田武志「鹿児島県のナイフ形石器文化後半期の研究」
繁昌 正幸「遺跡と道跡 - 南九州の縄文時代早期を主として -」
宮田 栄二「縄文時代早期の磨製石鏃について」
黒川 忠広「南九州貝殻文系土器の組合せに関する覚え書き」
前迫 亮一「石坂式土器再考」
新東 晃一「縄文時代早期の壺形土器出現の意義」
八木澤一郎「上野原遺跡第10地点検出の「環状遺棄遺構」について」
永濱 功治「石庖丁の使用痕分析」
東 和幸「波板状凹凸面牛馬歩行痕説再論」
堂込 秀人「中世山城跡の近世遺物」
高見 憲次「埋蔵文化財情報管理システムの概要と情報公開」

研究紀要・年報『縄文の森から』第2号(2004年3月発行)

《研究ノート》

- 桑波田武志「石清水型削器小考」
黒川 忠広「南九州貝殻文系土器に見られる地域性について」
横手浩二郎「田村式土器とその周辺(覚書)」
八木澤一郎「上野原遺跡第10地点における石材選択について」
相美伊久雄「成川式土器」の器種組成について(予察) - 杯形土器の様相を中心に -」
繁昌 正幸「古代官衙の立地 - 古代官衙は、鹿児島ではどのようなところに置かれたか -」
中村 和美「鹿児島県における荘園遺跡研究の現状」
川口 雅之「鹿児島県における古代の鍛冶遺構について」
坂本佳代子・岩澤和徳・松田朝由「墨書土器の性格 - 鹿児島を例として -」
上床 真「鹿児島県における中世煮炊具の一様相」
松田 朝由「島津本家における近世大名墓の形成と特質」
東 和幸「溝状遺構の一性格」

《実践報告》

- 永濱 功治「出土木製品保存処理の現状と課題」

平成14年度 年報

研究紀要・年報『縄文の森から』第3号(2005年3月発行)

《研究ノート》

- 第三調査係「土器胎土の鉱物を求めて - 土器製作推定地のための基礎研究 -」
黒川 忠広「指宿式土器の色調から見た交流の断片」
繁昌 正幸「成川群集墓の全体像」
上床 真「鹿児島県における中世墓研究の現状と課題 - 発掘調査で発見された墓を中心として -」

《資料紹介》

- 関 明恵「脇本窯跡・大曲窯跡出土資料」

《資料集成》

- 第一調査係「鹿児島県出土土師器の法量データベース」
南の縄文調査室「鹿児島県内の考古学的調査における年代測定資料集成」

平成15年度 年報

鹿児島県立埋蔵文化財センター

研究紀要・年報 縄文の森から 第4号

発行年月 2006年3月

編集・発行 鹿児島県立埋蔵文化財センター
〒899-4318 鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森2番1号
TEL 0995-48-5811
E-mail minami@jomon-no-mori.jp
URL <http://www.jomon-no-mori.jp>

印 刷 株式会社 光陽社
〒890-0072 鹿児島県鹿児島市新栄町23-38
TEL 099-258-6266
